

防衛北海道

令和元年

8月発行 Vol.65

千歳基地航空祭



新政府専用機

目次

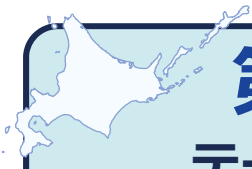
- 第41回防衛問題セミナー 2
- 浜大樹訓練場において揚陸訓練を実施 3
- 防衛施設と周辺地域との調和を図るために 4
- 北海道防衛局 幹部紹介 5
- 絆（きずな）～えりも町と襟裳分屯基地の紹介～ 6～7
- 令和元年度自衛官等採用案内 8



編集・発行

防衛省北海道防衛局広報誌等編集委員会
札幌市中央区大通西12丁目札幌第3合同庁舎
Tel.011-272-7579
<https://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>





第41回防衛問題セミナー



テーマ：新たな防衛計画の大綱と陸上自衛隊

北海道防衛局は、令和元年6月25日（火）に札幌グランドホテルにおいて、「新たな防衛計画の大綱と陸上自衛隊」をテーマに、防衛省整備計画局末永防衛計画課長（当時）と陸上自衛隊第11旅団亀山旅団長を講師にお迎えし、札幌市、札幌市自衛隊協力会及び札幌商工会議所の後援並びに自衛隊札幌地方協力本部の協力をいただき、第41回防衛問題セミナーを開催いたしました。

講演に先立ち、高木北海道防衛局長（当時）から開催の挨拶を行いました。

第1部として、末永課長（当時）から『新たな「防衛計画の大綱」・「中期防衛力整備計画」』と題し、その概要について、ご講演をいただきました。



主催者挨拶
北海道防衛局 高木 局長（当時）



防衛省 整備計画局
末永 防衛計画課長（当時）

第2部では、亀山旅団長から「道央・道南の防衛警備について」と題し、第11旅団の主な活動と、新防衛大綱に伴う新たな機能・能力等について、ご講演をいただきました。



陸上自衛隊第11旅団
亀山 旅団長

今回のセミナーには、多数の方々にご来場いただき、皆様からは「大綱・中期防の内容について理解できた。第11旅団の皆さんが日々大変な努力をしていることが分かった。

（50代、会社員）」、「大規模災害等への対応。隊員の方々には大変感謝申し上げます。（60代、自営業）」など多くの感想が寄せられました。

当局では今後も、道内の皆様に防衛省の政策、自衛隊の活動等について、ご理解を深めていただくため、各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。

次回防衛問題セミナー開催予定

※内容等は変更になる可能性があります

開催日：令和元年9月19日（木）開演18：00

場 所：旭川市民文化会館 3階大会議室

テーマ：水害から国民を守る

講 師：第1部 静岡大学防災総合センター 牛山 素行 教授

第2部 陸上自衛隊第2師団副師団長 陸将補 垂水 達雄

浜大樹訓練場において揚陸訓練を実施

令和元年7月8日から7月9日の2日間、広尾郡大樹町に所在する浜大樹訓練場及び浜大樹訓練海面において、揚陸訓練が実施されました。

本訓練は、陸上自衛隊と海上自衛隊による北海道への長距離移動を伴う演習（協同転地演習）の一環で、沖合で停泊している海上自衛隊の輸送艦からエアクッション型揚陸艇（通称：LCAC）を使用し、陸上自衛隊が上陸・展開するものです。

本年度は、陸上自衛隊から中部方面隊 第3師団 第7普通科連隊（京都府）と、海上自衛隊の輸送艦「しもきた」（第1輸送隊所属、呉基地配備）が参加しました。

防衛局の役割

本訓練を実施するに当たり、北海道防衛局において、関係漁業協同組合と合意がなされ、訓練に必要な海面を設定しています。本訓練の実施後には、漁業操業制限により生じた損失を補償します。

また、帯広防衛支局において、訓練に使用する海岸の占用について、北海道知事から同意を得ています。



輸送艦「しもきた」離艦直後のLCAC



輸送中のLCAC



LCACから上陸する高機動車



警戒する隊員

防衛施設と周辺地域との調和を図るために ～障害防止対策事業（ベベルイ川再改修）～

今回は、障害防止対策事業として必要な工事を実施した河川において、洪水や氾濫などの災害により被災した工作物などの機能回復と改善を図るために実施した再改修事業（災害復旧工事）について紹介します。

陸上自衛隊上富良野演習場では、自衛隊等の機甲車両その他重車両のひん繁な使用、射撃、爆撃その他火薬類の使用のひん繁な実施等により、同演習場を流れるベベルイ川に土地の形質変更による降雨時の異常出水、土砂流出等の障害が発生したことから、その障害を防止するため、同河川を管理する上富良野町が障害防止対策事業として、昭和51年度～平成22年度にかけて、護岸ブロック（約1.1km）、堰堤（1基）、床固め（19基）、魚道（19基）及び橋梁（2基）の設置工事を実施しました。

しかしながら、近年、北海道内ではこれまでに経験したことがない大雨に度々見舞われ、各地の河川で洪水や氾濫などの災害が発生しており、ベベルイ川においても平成23年9月の大雨により災害が発生し、工事实施済区間の護岸ブロックや魚道などの工作物が被災するなどしたため、再改修事業を進めてきたところですが、平成28年8月の大雨により再び被災したことから、現在も再改修事業を継続して実施しているところです。

平成23年9月及び28年8月の大雨により
ベベルイ川に洪水被害が発生



護床ブロック流出



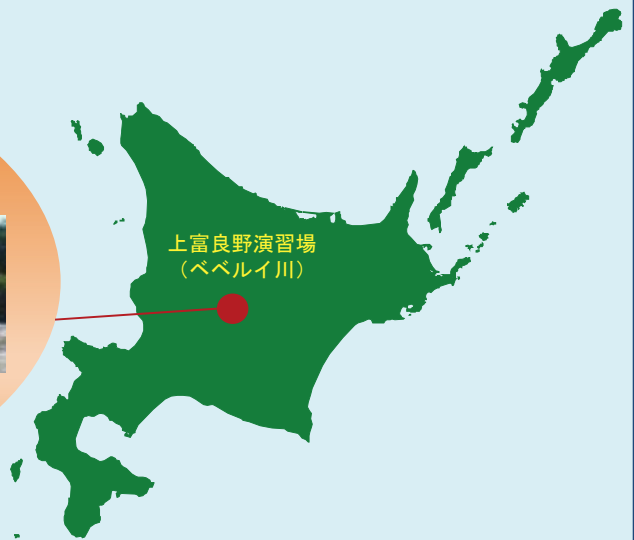
河川の氾濫



護岸ブロック流出



魚道上流護床損傷



上富良野演習場
(ベベルイ川)



【工事の実施】

【機能回復及び改善工事の内容】

- ・ 落差工の下流護床延長増
- ・ 護岸法覆工基礎部の修正
- ・ 魚道水路上流護床強化
- ・ 護床ブロック下流強化（袋型根固め設置）
- ・ 護岸ブロック・護床ブロック復旧
- ・ 帯工追加



【復旧完了区間】

防衛省では、これまで自衛隊等の行為に起因して生じる障害を防止又は軽減するため、障害防止対策事業として必要な工事を実施してきたところですが、完成した施設が災害により被災するなど、その後の事情変更等により、工作物の所要の機能が発揮できない又は不十分となり、防衛施設周辺に再び障害を与えた場合には、再改修事業を実施することとしています。



北海道防衛局 幹部紹介



北海道防衛局長 末永 広

この度、北海道防衛局長を拝命いたしました末永です。

本省での勤務を経て、本年7月10日付けで着任いたしました。北海道での勤務は初めてですが、この北海道の地で仕事ができますことを大変うれしく思っております。

北海道防衛局は、道内に所在する防衛施設を安定的かつ円滑に運用するため、その管理、整備や周辺対策事業等の諸施策を行うとともに、防衛行政を進める上での地方の拠点としての役割を担っています。

北海道には、我が国最大の演習場である矢臼別演習場を始めとして、我が国の防衛力と日米安全保障体制を支えるための重要な防衛施設が数多く所在しております。これらの防衛施設を安定的に使用するためには、周辺地域の地方公共団体や住民の皆様のご理解とご協力が何よりも大切なことであると考えており、防衛省・自衛隊の役割や活動についても、丁寧な説明を心がけてまいります。

皆様の期待と信頼に応えられるよう職員と共に、微力ではありますが力を尽くしてまいりますので、引き続き、皆様のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

北海道防衛局次長 本田 光徳

7月10日付けで北海道防衛局次長を拝命いたしました本田です。

北海道勤務は初めてですが、前職の本省防音対策課長の職務において北海道内の自治体等の皆様には大変お世話になり、今回は初めての地での勤務のような気がいたしません。

防衛局の役割は、自衛隊と防衛施設周辺の皆様との架け橋になることであると考えております。これまでに北海道の皆様からいただいたご厚情を糧にして、引き続き地元の皆様との良好な関係の構築に微力ながら努めてまいりたいと考えております。よろしく願いいたします。



きずな
「絆」

えりも町と襟裳分屯基地の紹介



〒058-0292

幌泉郡えりも町字本町206番地

電話 01466-2-2111 (代表)

FAX 01466-2-3367

<https://www.town.erimo.lg.jp/>

えりも町

えりも町は、北海道の背骨とも言われる日高山脈が太平洋に沈みこむ、北海道中央部の最南端に位置しています。森進一さんや島倉千代子さんの歌でも有名な景勝地「襟裳岬」をはじめ、断崖が続く黄金道路や10km以上の砂浜が続く百人浜など恵まれた景勝地があり、日高山脈襟裳国定公園にも指定されています。

近年は、ハートの形をした豊似湖とよにこが、北海道のお土産で定番のお菓子のCMにも使われたことから注目されています。秋に実施しているヘリコプター遊覧は、上空からの絶景がインパウンドの方からも人気です。



えりも観光協会は、襟裳岬周辺の海をコンブ漁船で巡る「コンブボート・クルーズ」を実施しています。

コンブ漁師の村田さんと元漁師で今はコンブ加工業を営む藤田さんが自前のコンブ漁船を使って運航しています。

クルーズでは襟裳岬を沖から見られるほか、800頭生息しているといわれるゼニガタアザラシやオオワシ、昆布など間近に見る景色とは違う襟裳岬を見ることができると海の上ならではの体験が楽しめます。



ツブ貝やボタンエビが入った海鮮丼



コンポート・クルーズ



大西 正紀 町長

灯台まつり 花火大会



ゼニガタアザラシ



えりも沖は寒流と暖流がぶつかる良好な漁場でもあり、初春のウニ、春～秋のツブ貝、夏のコンブ、秋のサケ、冬の毛ガニなど一年を通して漁が可能です。そのため、町内で漁業に従事する人が半数近くを占めており、町にとって水産業は欠かすことのできない基幹産業です。なかでも、えりも町で採れるコンブは「日高昆布」で、日高昆布の2/3以上を町内で水揚げしています。そのため、昆布資源の維持と安定生産のための漁場整備事業の実施やマツカワ・ツブ貝などの栽培漁業の推進にも取り組んでいます。

襟裳分屯基地



襟裳分屯基地



えりも秋まつり

襟裳分屯基地は襟裳岬の北約5kmに位置し、太平洋に面した自然豊かな場所にあります。風速30ノット（約15m/秒）以上の日が年平均200日前後という厳しい環境ですが、風と雪が人を磨くという「風雪磨人」の掛け声のもと、精強な部隊作りと任務の完遂に努めています。

昭和26年、アメリカ軍のレーダー部隊がえりも町に基地を開設し、当時は飛行場も併設されていました。昭和29年に航空自衛隊北部訓練航空警戒隊として展開し、昭和33年にアメリカ軍からレーダー施設が移管され、昭和36年に第36警戒群へ、平成12年に第36警戒隊に改編され、今年で基地開庁65周年を迎えます。

地域交流が盛んで、隊員は地元の祭りやイベントに多数参加し、町の活性化に寄与しています。



令和元年度自衛官等採用案内



募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表	待遇・その他
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の男女 (32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3か月に達する日の翌月の末日現在、33歳に達していない方) ※1	年間を通じて行っております。	受付時にお知らせします。 ※2	合格発表日は、試験日にお知らせします。	所要の教育を経て、3か月後に2等陸・海・空士に任用 陸上は1年9か月、海上・航空は2年9か月を1任期として任用(以降2年を1任期)
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の男女 (32歳の方は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない方) ※1		1次：9月20日(金)～22日(日) 2次：10月11日(金)～16日(水) ※いずれか1日を指定されます。	1次：10月4日(金) 最終：11月8日(金)	入隊後2年9か月経過以降、選考により3等陸・海・空曹
航空学生	海：18歳以上23歳未満の男女(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) 空：18歳以上21歳未満の男女(高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含)) ※1	7月1日(月)～9月6日(金)	1次：9月16日(月)～20日(日) 2次：10月15日(火)～20日(日) 3次 海：11月22日(金)～12月18日(水) 空：11月16日(土)～12月19日(木)	1次：10月4日(金) 2次 海：11月11日(月) 空：11月5日(火) 最終：令和2年1月21日(火)	入隊後約6年で3等海・空尉
防衛大学校	(推薦) 18歳以上21歳未満の男女(高卒(見込含)又は高専3年次修了(見込含)で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め、学校長が推薦できる者) ※1	9月5日(木)～9日(月)	9月28日(土)・29日(日)	11月1日(金)	修学年限4年 卒業後約1年で3等陸・海・空尉
	(総合選抜) 18歳以上21歳未満の男女(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) ※1		1次：9月28日(土) 2次：11月2日(土)・3日(日)	1次 10月18日(金) 最終 11月27日(水)	
	(一般) 18歳以上21歳未満の男女(自衛官は23歳未満)高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) ※1	1次：11月9日(土)・10日(日) 2次：12月10日(火)～14日(土)	1次 11月27日(水) 最終 令和2年1月24日(金)		
防衛医科大学校医学科学生		9月5日(木)～30日(月)	1次：10月26日(土)・27日(日) 2次：12月11日(水)～13日(金)	1次 11月28日(木) 最終 令和2年2月14日(金)	修学年限6年 医師免許取得後、2等陸・海・空尉
防衛医科大学校看護学科学生	18歳以上21歳未満の男女 高卒者(見込含)又は高専3年次修了者(見込含) ※1		1次：10月19日(土) 2次：11月30日(土)・12月1日(日)	1次 11月15日(金) 最終 令和2年2月7日(金)	修学年限4年 看護師免許取得後、卒業後約1年で3等陸・海・空尉

※1：令和元年度の採用人員につきましては、決定次第、自衛官募集ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。
 ※2：令和2年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、令和元年9月16日以降に行います。

◆他の種目や詳しい内容は最寄りの自衛隊地方協力本部へお問い合わせ下さい。



札幌地方協力本部
011(631)5472



旭川地方協力本部
0166(51)6060



函館地方協力本部
0138(53)6241



帯広地方協力本部
0155(23)5882